



2022年1月18日

各 位

会 社 名 日 総 工 産 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員兼CEO 清水 竜一
(コード番号：6569 東証市場第一部)
問 合 せ 先 上 席 執 行 役 員 関 戸 紀 博
(TEL. 045-514-4323)

株式会社ツナググループ・ホールディングスとの 資本業務提携（先方子会社の合弁会社化）に関するお知らせ

当社（以下「日総工産」）は、本日開催の取締役会において、株式会社ツナググループ・ホールディングス（社長：米田光宏、東京都千代田区、以下「ツナググループ」）の連結子会社である株式会社ツナグHCサポート（社長：石橋弘二、東京都千代田区、以下「対象会社」）への第三者割当増資及び対象会社の合弁会社化について、契約を締結することについて決議し、本日同契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合弁会社化の理由

日総工産及びツナググループ（以下「両当事者」という）は、人材領域市場のさらなる活性化を実現するために、双方が持つ事業やノウハウを融合し新たな価値を提供するため、対象会社を合弁会社化する運びとなりました。

対象会社においては、日総工産が有する請負事業や派遣事業・紹介事業、並びにそれら事業を担う人材育成・マネジメントのノウハウや知見、ツナググループが有する人材募集ノウハウ、派遣事業・短期紹介事業ならびに、派遣センターの運営ノウハウ及び実績、それらを支える自社開発したシステム等を活かし、人材領域において持続可能な循環性のある様々なサービスを順次提供する予定であります。

また将来的にはそれら知見を組み合わせる事で、現場スタッフに向けた研修事業を事業化し、人的資源を人的資本化するサービスを展開していく予定であります。現在主流となりつつある企業の人的資本投資の可視化にむけてニーズに応じていく所存です。

これら提供サービスを通じて、労働者のスキル向上、クライアントへのサービスレベル向上など、双方の価値を最大化し、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）の実現に向けた取り組みを行ってまいります。結果事業規模として、5年後に売上約20億円を目指します。

2. 新社名について

対象会社の合弁会社化に伴い、対象会社の社名を「株式会社L e a f N x T (リーフネクスト)」へと変更いたします。葉の葉脈が繋がりながら栄養分を葉先へ届けるように、人と人、人と企業をつなぎ、日総工産の「N」とツナググループの「T」の力を掛け合わせる事で、スタッフの方がイキイキと働く事ができ、結果として社会が活性化する一助となりたいという思いを込めております。

(参考) L e a f N x T ロゴマーク



3. 合弁会社の事業内容

合弁会社化以降は以下の事業を提供する予定であります。

(1) 派遣事業

両当事者の顧客資産（2万社強）を活用した軽作業領域を中心とする人材派遣サービスであります。ツナググループの集客力を活用し、コア人材を含めた派遣事業を展開し同一構内及び周辺事業場のシェアを獲得し事業拡大を進めていく予定であります。ツナググループの連結子会社である株式会社ツナググループHC内の派遣事業を吸収分割し事業を開始させる予定です。

(2) 育成型有資格者派遣事業

資格が必要な業務における育成型人材派遣サービスを予定しております。無資格者に対して、日総工産の有する人材育成ノウハウを活用して、資格取得支援を実施することで有資格者を育成・確保するスキームを予定しております。当面は、EC市場の拡大とともに需要が拡大しているフォークリフトに特化した資格取得支援を実施していく予定であります。

(3) 人材紹介プラットフォーム事業

ツナググループの運営する派遣センターで用いているシステムを活用して、アライアンス企業と人材不足の企業を繋ぐプラットフォームサービスを提供します。アライアンス企業より人材を調達し人手が不足している企業への紹介、また労働者にとってもキャリアを活かし、働く職場の選択肢を増やすことで労働市場の課題解決に貢献していく予定であります。

(4) メディアディレクション事業

製造請負業界を中心とした採用コンサルティング事業を行います。ツナググループの有する媒体出稿に関するDB・ノウハウに加え、日総工産での採用実績などを活用して、媒体社への出稿だけでなく自社HPやダイレクトリクルーティングなど求人に関する全体をコンサルティングする予定です。

4. 設立する合弁会社の概要

(1) 名 称	株式会社ツナグHCサポート ※2022年3月1日までに株式会社L e a f N x Tへ社名変更予定
(2) 所 在 地	東京都千代田区神田三崎町三丁目1番16号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 石橋弘二
(4) 事 業 内 容	人材派遣事業、育成型有資格者派遣事業、 人材紹介プラットフォーム事業、メディアディレクション事業等
(5) 資 本 金	124百万円
(6) 設 立 年 月 日	2021年8月3日
(7) 合弁会社化予定日	2022年3月1日
(8) 決 算 期	9月30日
(9) 純 資 産	39百万円 (2021年9月末時点)
(10) 総 資 産	40百万円 (2021年9月末時点)
(11) 出 資 比 率	株式会社ツナググループ・ホールディングス：51.3% 日総工産株式会社：48.7%

5. 資本提携の内容

株式会社ツナグHCサポートは当社に対し、第三者割当増資の方法により普通株式の発行を行い、当社はこれを引き受けます。

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有の割合：0.0%)
(2) 取得株式数	3,800株 (議決権の数：3,800個) (議決権所有の割合：48.7%)
(3) 取得価額	209百万円
(4) 異動後の所有株式数	3,800株

6. 合併相手先の概要

(1) 名称	株式会社ツナググループ・ホールディングス		
(2) 所在地	東京都千代田区神田三崎町三丁目1番16号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 米田光宏		
(4) 事業内容	グループ経営戦略策定及び経営管理並びにそれらに付随する業務		
(5) 資本金	688,652千円		
(6) 設立年月日	2007年2月28日		
(7) 大株主及び持株比率 (2021年9月30日時点)	米田 光宏		16.98%
	株式会社米田事務所		10.10%
	ツナググループ・ホールディングス従業員持株会		7.10%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)		3.99%
	株式会社リクルート		2.20%
	大久保 雅宏		2.00%
	楽天証券株式会社		1.98%
	矢野 孝治		1.85%
	久米 喜代司		1.76%
	JIA&IEバリュー・イノベーション有限責任事業組合		1.51%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	(単位:百万円)		
決算期	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期
純資産	1,329	721	842
総資産	6,080	5,302	4,619
1株当たり純資産(円)	180.81	97.60	98.83
売上高	10,617	12,098	11,025
営業利益	220	△610	△105
経常利益	210	△550	△98
親会社株主に帰属する 当期純利益	23	△571	△212
1株当たり当期純利益(円)	3.25	△78.58	△26.53

7. 日程

(1) 合併契約締結日	2022年1月18日
(2) 合併会社事業開始日	2022年3月1日(予定)

8. 今後の見通し

本件が当社の2022年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。長期的には当社の業績向上に寄与するものと考えております。

今後、当社の連結業績等に重要な影響を与える事象が発生した場合は、速やかに公表いたします。

以上